

ワカバグモ

当日の作業を終えて解散となり、駐車場広場の車に近づいた時、林縁のフキの葉の上に止まっている緑色の細長くて小さな美しいクモに気づきました。後で調べることにして、デジカメで撮影しておきました。撮影記録は2016年6月11日(土)14時6分でした。

後日クモハンドブック(文一総合出版)を購入しまして、ワカバグモのみであることが判明しました。♀は綺麗な若葉色一色で、♂は頭や足に茶色のぼかしが入っております。♀は♂より一回り大きいようです。♂6~11mm、♀9~12mm。出現時期は春~秋とのこと。分布はほぼ日本全土のようです。外国のことは分かりません。

棲息環境は草地から林縁にかけてで、森林内は好まないようです。狩りの方法は葉の上で静止して獲物が近づくのを待ち伏せして、



間合いを測りまして飛びかかるスタイルです。網を張らないクモたちに多い狩り方法ですが、ハエトリグモたちは自ら接近して獲物を捕まえます。クモたちはすべて狩人で、狩り方法も多彩でありますので、興味はつきません。

この日は土曜日でしたので、参加者は7名と少なく、荒船さんが見つけてくれたタモギタケを分け合うのに都合が良かった次第でありました。(記 高野)

